

消防年報

令和5年版



伊万里・有田消防組合

はじめに

この年報は、伊万里・有田消防組合の消防業務及び消防諸般の状況を収録し、消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の消防行政運営に広く活用していただくことを目的として編集したものです。

本年報により、消防行政に対する御理解と御支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

令和5年8月

伊万里・有田消防組合

目 次

伊万里・有田消防組合の概要	1
伊万里・有田消防組合管理者・副管理者	2
伊万里・有田消防組合議会議員	
伊万里・有田消防組合位置図	3
伊万里・有田消防組合管轄図	
伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長	4
伊万里・有田消防組合の統計	5
伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）	6
伊万里・有田消防組合組織・機構図	7
事務分掌（消防本部・消防署・分署）	8～10
消防相互応援協定等締結状況	11
消防庁舎の現況	12～13
総務編	
職員の階級別人員配置表	14～15
職員の年齢及び勤続年数	16
職員の免許・資格取得状況	17
警防編	
令和4年火災概要・月別火災発生状況	18
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	19
管内地区別火災発生状況	20
出火原因別火災発生状況（過去5年間）	21
令和4年災害出動状況	22
令和4年地区別種別救助出動件数	23
令和4年地区別種別救助人員	
消防署の車両一覧表	24
消防署の主な装備・資機材一覧表	25
消防水利状況	26
通信指令業務の概要	27
救急編	
令和4年救急出動件数・搬送人員	28
事故種別・傷病程度別搬送人員の状況	29
疾病分類別・傷病程度別搬送状況	
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	30
救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	31
出動件数5年ごとの推移	
管外搬送人員の状況	32

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	33
中高層建築物数	34
建築同意件数	35
危険物施設地区別一覧表	36
幼年・少年消防クラブ	37～38
女性防火クラブ	39
高齢者防火クラブ	40
広報活動・研修状況	41

消 防 団

伊万里市消防団	
編成表	42
階級別分類	43
年齢構成・勤続年数	44
有田町消防団	
編成表	45
階級別分類・年齢構成・勤続年数	46

沿 革

伊万里市消防のあゆみ	47～50
有田町消防のあゆみ	51～52
伊万里・有田消防組合のあゆみ	53～54

伊万里・有田消防組合の概要

伊万里・有田消防組合は、伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、北部九州の西部に位置し、天然の良港伊万里港や、美しい景観を誇る田園地帯、黒髪連山などを抱く自然に恵まれた環境にあります。



伊万里市は、石炭産業全盛期の頃、石炭の積出港として栄え、また、古くは「古伊万里」と称される肥前陶磁器の積出港として世界と結ばれるとともに、陶磁美の粋を結晶させた「鍋島」を産み出すなど、個性豊かで文化的な都市として繁栄してきました。今日では、伊万里湾総合開発を軸に大規模な臨海工業団地を造成し、造船、IC関連産業、木材関連産業等の集積により近代的な工業港として発展しています。特に伊万里港においては東アジア諸国との国際物流の拠点化が進むほか、伊万里ブランドで名高い伊万里梨や伊万里牛に代表される農畜産業が市内各地で営まれるなど、人・物・情報の活発な交流により調和のとれた都市として着実な成長を遂げています。

一方の有田町は、古くからやきものの町として有名で、1616年に泉山地区で陶石が発見され、日本で初めて磁器が焼かれました。以来、佐賀藩のもとで磁器生産が本格化し、谷あいには「有田千軒」と呼ばれる町並みが形成され、繁栄を極めました。この町並みは、現在も歴史的価値の高い建物が数多く残っており、1991年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。また、「棚田」という特徴的な景観を持つ稲作地であり、県下有数の畜産地でもあり、有田焼の「器」と農業の「食」、両方の魅力を堪能できる、伝統と歴史、豊かな観光資源を生かした町づくりに取り組んでいます。

当組合は、この両市町を合わせた管轄人口約7万1千人、面積約321km²に1本部、2署3分署を配置し、消防車両32台、実員129人（内1人派遣）で災害に対応しています。



伊万里・有田消防組合管理者・副管理者



管理者 深 浦 弘 信



副管理者 松 尾 佳 昭

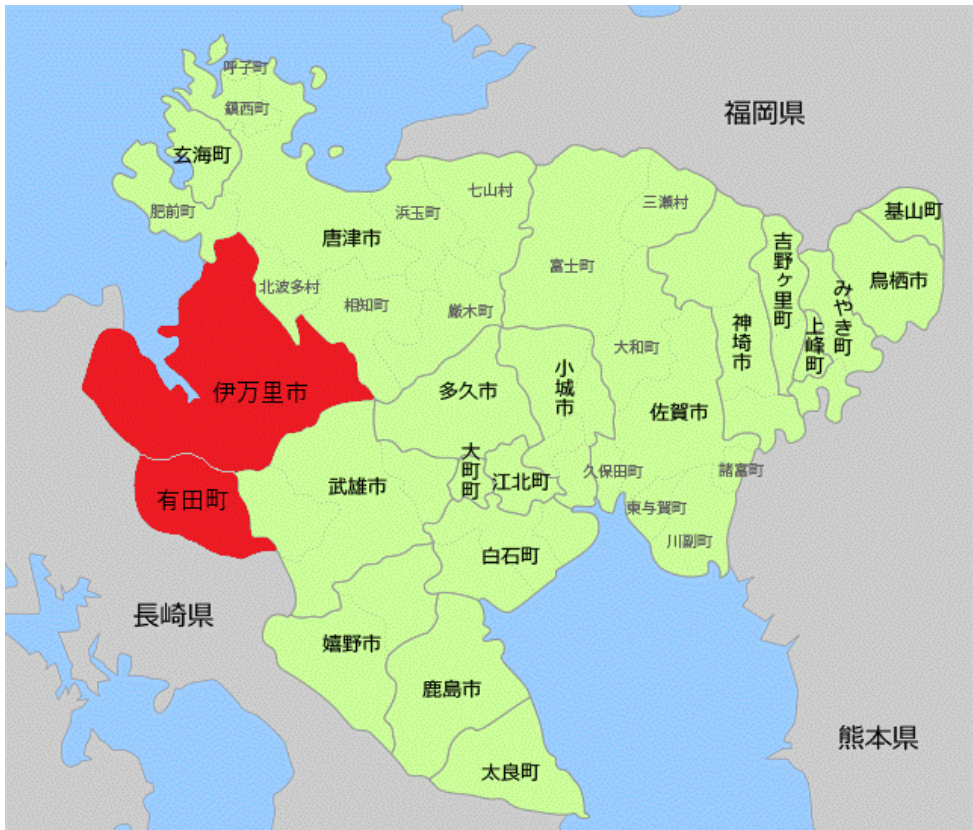
伊万里・有田消防組合議会議員

中山 光 義	今 泉 藤一郎
加 藤 奈津実	松 尾 文 則
力 武 英一郎	手 塚 英 樹
西 田 晃一郎	原 田 一 宏
力 武 勝 範	松 永 俊 和

伊万里・有田消防組合位置図



伊万里・有田消防組合管轄図



伊万里・有田消防組合歴代消防長・消防署長

歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	丸尾 定	平成26年4月1日	平成27年3月31日
2代	吉原 伴彦	平成27年4月1日	平成29年3月31日
3代	中村 明広	平成29年4月1日	平成30年3月31日
4代	角 永 慎二郎	平成30年4月1日	令和3年3月31日
5代	力 武 善人	令和3年4月1日	令和4年3月31日
6代	中島 徳夫	令和4年4月1日	

歴代伊万里消防署長



















歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	平山 定昭	平成26年4月1日	平成29年3月31日
2代	角 永 慎二郎	平成29年4月1日	平成30年3月31日
3代	松尾 博利	平成30年4月1日	平成31年3月31日
4代	川原 康浩	平成31年4月1日	令和3年3月31日
5代	中島 徳夫	令和3年4月1日	令和4年3月31日
6代	松本 幸久	令和4年4月1日	

歴代有田消防署長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	久保田 清人	平成26年4月1日	平成27年3月31日
2代	池田 勇人	平成27年4月1日	平成30年3月31日
3代	岩坪 司	平成30年4月1日	令和2年12月20日
4代	松本 幸久	令和3年4月1日	令和4年3月31日
5代	中島 哲也	令和4年4月1日	

伊万里・有田消防組合の統計

令和5年4月1日現在

面人 世帯	面積	人口密度	人口	世帯数
	 321, 1km ²	 1 km ² 当り 約222人	 71, 414人	 31, 446世帯
消防予 算組	消防予算	署所数	職員数	消防団員数
	 1, 263, 706千円	 消防本部 1本部 消防署 2署 分署 3分署	 定員 130人 実員 129人 (航空隊派遣 1人)	 定員 伊万里市 928人 有田町 500人
車施 両設	消防車	特殊車両	救急車他	水利 (基準適合)
	 指揮車 2台 ポンプ車 6台 タンク車 2台 はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 1台	 連絡車 1台 資機材搬送車 1台 津波・大規模 風水害対策車 1台 水陸両用バギー 1台	 救急車 9台 業務車 6台	 消火栓 441基 防火水槽 500基
火救 (令和4年中)	火災件数	出火原因	救急件数	事故種別
	 件数 38件	 火入れ 7件 コンロ 2件 たばこ 1件 その他 28件	 3, 702件 1日当り 10件	 急病 60. 3% 一般負傷 16. 0% 転院搬送 15. 2% 交通事故 4. 6% その他 3. 9%
予防 防火組	防火対象物	危険物施設	定期点検報告	住民防火組織
	 3, 438棟	 貯蔵所 151施設 取扱所 90施設 製造所 3施設	 定期点検報告義務 防火対象物62棟	 幼年消防 32クラブ 少年消防 18クラブ 女性防火 4クラブ 高齢者防火26クラブ

伊万里・有田消防組合消防費予算（当初予算）

【歳入】

（単位：千円）

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比 増減額
分担金及び 負担金	1,207,515	1,243,195	△35,680
使用料及び 手数料	1,121	813	308
財産収入	200	199	1
諸収入	7,270	6,860	410
組合債	47,600	45,400	2,200
合 計	1,263,706	1,296,467	△32,761

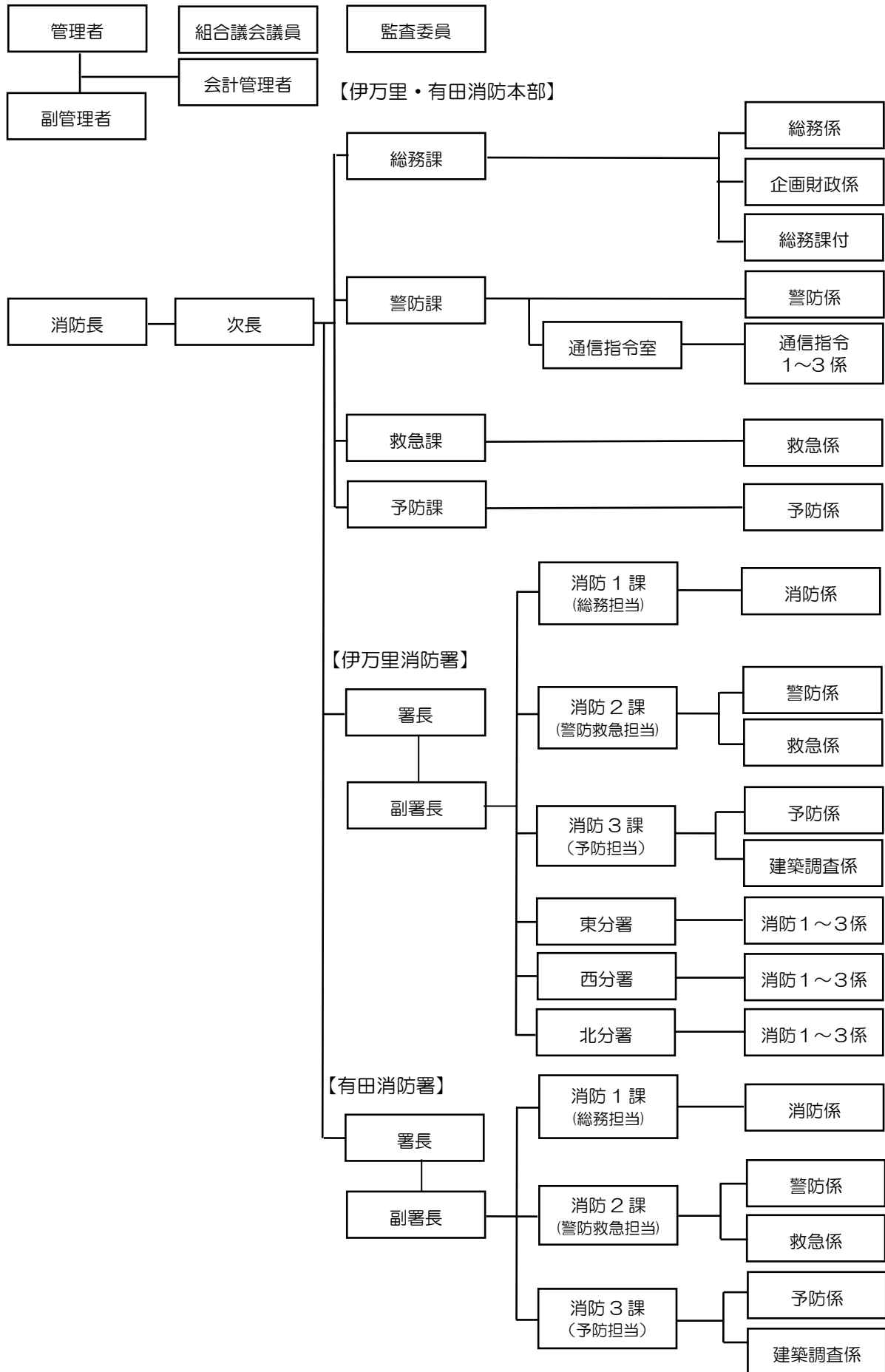
【歳出】

（単位：千円）

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度比 増減額
議会費	385	383	2
総務費	1,035,920	1,087,705	△51,785
消防費	150,447	140,974	9,473
公債費	75,954	66,405	9,549
予備費	1,000	1,000	0
合 計	1,263,706	1,296,467	△32,761

伊万里・有田消防組合組織・機構図

令和5年4月1日現在



事務分掌

(1) 消防本部

令和5年4月1日現在

課	室・係	事 務 分 掌
総務課	共通事項	1. 組合の議会に関する事項
	総務係	1. 公印の保管に関する事項 2. 条例、規則、規程等の制定改廃等に関する事項 3. 公告式に関する事項 4. 消防行政の総合的な調整に関する事項 5. 消防職員の任命、賞罰、服務、給与その他身分に関する事項 6. 定員管理及び配置に関する事項 7. 職員採用試験に関する事項 8. 消防職員の研修に関する事項 9. 消防職員委員会に関する事項 10. 職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事項 11. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事項 12. 情報公開、個人情報保護に関する事項 13. 構成市町との連絡調整に関する事項 14. 消防長会及び他機関等との調整に関すること 15. 他課の所管に属さない事項
	企画財政係	1. 総合的な企画の立案、調整及び進行管理に関する事項 2. 予算及び決算に関する事項 3. 公有財産の取得及び処分に関する事項 4. 入札及び契約事務に関する事項 5. 財政計画に関する事項 6. 出納事務に関する事項 7. 監査事務に関する事項 8. 消防施設及び設備に関する事項 9. 消防庁舎等建設計画策定に関する事項
警防課	警防係	1. 警防対策に関する事項 2. 消防職員の教養訓練に関する事項 3. 消防機械器具に関する事項 4. 消防力の整備指針に関する事項 5. 消防相互応援協定に関する事項 6. 緊急消防援助隊に関する事項 7. 救助隊及び水難救助隊の運用に関する事項
	通信指令室	1. 通信指令業務に関する事項 2. 災害の情報収集及び連絡に関する事項 3. 気象観測及び統計に関する事項 4. 火災警報に関する事項 5. その他消防通信に関する事項
救急課	救急係	1. 救急業務に関する事項 2. 救急資機材の管理に関する事項 3. 救急統計に関する事項 4. 救急業務計画に関する事項 5. 救急隊員の研修に関する事項 6. 救急事案の検証に関する事項
予防課	予防係	1. 火災予防の広報に関する事項 2. 火災予防の指導に関する事項 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事項 4. 建築同意に関する事項 5. 防火対象物の消防用設備等に関する事項 6. 防火対象物の予防対策に関する事項 7. 危険物の規制に関する事項 8. 火災の原因及び損害の調査に関する事項 9. その他予防業務に関する事項

(2) 消防署

課	係	事務分掌
消防1課	消防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 消防署員の服務及び配置に関する事。 3. 消防職員の給与に関する事。 4. 文書の收受、発送及び保存に関する事。 5. 消防職員の研修に関する事。 6. 消防職員委員会に関する事。 7. 職員の福利厚生及び安全衛生に関する事。 8. 職員の公務災害補償及び社会保険に関する事。 9. 消防署の運営に関する事。 10. 予算に関する事。 11. 消防庁舎の管理及び物品の保管に関する事。 12. 契約に関する事。 13. 広報及び統計に関する事。 14. 監査事務に関する事。 15. 消防の諸統計に関する事。 16. 構成市町との連絡調整に関する事。 17. 他課の所管に属さない事項に関する事。
消防2課	警防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害警戒、防ぎよ及び鎮圧に関する事。 2. 災害箇所の警戒及び調査に関する事。 3. 救助業務に関する事。 4. 緊急消防援助隊に関する事。 5. 警防計画に関する事。 6. 消防署員の訓練及び各種演習に関する事。 7. 消防活動の統計に関する事。 8. 催物の警備に関する事。 9. 毒物及び劇物の貯蔵又は取扱いに関する事。 10. 洞道に関する事。 11. 火災と紛らわしい行為に関する事。 12. 消防隊の通行その他消火活動に支障を及ぼす恐れのある道路工事に関する事。 13. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。 14. 消防車両及び消防資器材の更新・整備に関する事。 15. 消防署の機械器具に関する事。 16. 車両の運行管理に関する事。 17. 見学に関する事。 18. 水道の断水及び減水対策に関する事。 19. 開発行為に関する事。 20. 消防水利の調査に関する事。 21. その他警防に関する事。
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務に関する事。 2. 救急資器材の管理に関する事。 3. 救急統計に関する事。 4. 救急計画に関する事。 5. 救急隊員の訓練及び研修に関する事。 6. 応急手当の研修に関する事。 7. 救急搬送証明に関する事。 8. その他救急に関する事。
消防3課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火災予防の広報に関する事。 2. 火災予防の指導に関する事。 3. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。
	建築調査係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建築同意に関する事。 2. 防火対象物の消防用設備等に関する事。 3. 防火対象物の予防対策に関する事。 4. 指定可燃物の貯蔵又は取扱いに関する事。 5. 火を使用する設備等及び水素ガスを充てんする気球の設置に関する事。 6. 煙火消費届けに関する事。 7. 圧縮アセチレンガス及び液化石油ガスの貯蔵又は取扱いに関する事。 8. 危険物の規制に関する事。 9. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。 10. 火災の原因及び損害の調査に関する事。 11. り災の証明に関する事。 12. 火災の統計に関する事。

(3) 分署

係	分署の事務分掌
消防1係 消防2係 消防3係	<ol style="list-style-type: none">1. 災害の警戒、防ぎよ、鎮圧及び調査に関する事。2. 救急、救助に関する事。3. 防火対象物の防火管理に関する事。4. 危険物の規制に関する事。5. 防火対象物、危険物施設の査察及び火災予防の指導に関する事。6. 建築同意の審査に関する事。7. 自衛消防隊の指導及び育成に関する事。8. 消防機械器具に関する事。9. 地理、水利の調査及び管理に関する事。10. 他機関及び団体等の訓練指導に関する事。11. 火災予防の広報及び警備に関する事。12. 火災予防に関する各種届出並びに申請の処理及び指導に関する事。13. 分署の庶務に関する事。

消防相互応援協定等締結状況

名 称	締結年月日	協定締結先機関等	応 援 内 容
伊万里海上保安署と伊万里・有田消防本部との船舶の消火に関する業務協定	H26.4.1	伊万里海上保安署	ふ頭または岸壁に係留された船舶および上架または入渠中の船舶の消火活動 河川、湖、沼における船舶の消火活動
佐賀県常備消防相互応援協定	H26.7.2	佐賀中部広域連合 唐津市 鳥栖・三養基地区消防事務組合 杵藤地区広域市町村圏組合	火災、救急、救助 その他の災害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県松浦市間の常備消防相互応援協定	H26.7.2	松浦市	火災、救急、救助 その他の災害
佐賀県伊万里・有田消防組合、長崎県佐世保市間の常備消防相互応援協定	H27.10.23	佐世保市	火災、救急、救助 その他の災害
緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に関する協定	H28.10.18	佐賀県 佐賀県生活協同組合連合会	緊急消防援助隊の応援出動における食料等の供給
災害時における消防用水等の供給支援に関する協定	H29.12.26	佐賀県生コンクリート工業組合	消防用水等の供給
佐賀県消防防災ヘリコプター支援協定	R3.3.22	佐賀県	災害、火災、事故等

消防庁舎の現況

伊万里・有田消防本部
伊万里・有田消防組合 伊万里消防署



所在地	伊万里市立花町 1355 番地 3
敷地面積	14,027.17 m ²
延面積	1,593.21 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート2階建
建築年月日	昭和50年8月

伊万里・有田消防組合 有田消防署



所在地	西松浦郡有田町南原甲 940 番地
敷地面積	4,755.43 m ²
延面積	1,414.95 m ²
建築構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
建築年月日	令和3年3月

伊万里消防署 東分署

所在地 大川町大川野 3771 番地 1
敷地面積 856.31 m²
延面積 194.80 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和55年3月



伊万里消防署 西分署

所在地 山代町久原 1637 番地 4
敷地面積 659.25 m²
延面積 213.84 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和54年3月



伊万里消防署 北分署

所在地 黒川町塩屋 225 番地 1
敷地面積 1,258.0 m²
延面積 204.90 m²
建築構造 鉄筋コンクリート平屋建
建築年月日 昭和59年4月



総 務 編

職員の階級別人員配置表	14~15
職員の年齢及び勤続年数	16
職員の免許・資格取得状況	17



伊万里消防署増築棟

職員の階級別人員配置表

令和5年4月1日現在

区 分		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計	
消 防 長		1							1	
総務課	次長兼課長		1						1	
	副課長			1					1	
	総務係			(1)	1		1		2(1)	
	企画財政係				2	2			4	
	佐賀県防災航空隊 (総務課付)					1			1	
	初任科生 (総務課付)							3	3	
警防課	課長		1						1	
	副課長			1					1	
	警防係				1	1			2	
	通信指令室長			1					1	
	通信指令1・2・3係			(1)	4	4			8(1)	
救急課	課長		1						1	
	副課長			1					1	
	救急係			(1)	1		1		2(1)	
予防課	課長		1						1	
	副課長			1					1	
	予防係			(1)	1				1(1)	
伊万里消防署	次長兼署長		1						1	
	副署長				1				1	
	消防 1課	課長			(1)					(1)
		副課長				1				1
		消防係				2	2	1	2	7
	消防 2課	課長			1					1
		副課長				2				2
		警防係				1	1		2	4
		救急係				1		2	1	4
	消防 3課	課長			1					1
		副課長				2				2
		予防係				1			2	3
		建築調査係				1(1)	1	2	4	8(1)
	東分署				1	4	1	2	1	9
	西分署				1	4	2	2		9
北分署				1	4	2	2		9	

区 分		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計	
有田消防署	署長		1						1	
	副署長			1					1	
	消防 1課	課長			1					1
		副課長				1				1
		消防係				1	2	2	2	7
	消防 2課	課長			1					1
		副課長				2				2
		警防係				2		3		5
		救急係				1	1	1		3
	消防 3課	課長			(1)					(1)
		副課長				1				1
		予防係				1			2	3
		建築調査係				2	1	2	3	8
	合 計		1	6	14	44	21	21	22	129
(兼 務)				(6)	(1)				(7)	

定数 130 名 実数 129 名（派遣職員 1 名、再任用職員 3 名、初任科生 3 名を含む）

表内の（ ）は兼務

職員の年齢及び勤続年数

令和5年4月1日現在

【年齢】

【勤続年数】

階級 年齢	合計	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士
合計	129	1	6	14	44	21	21	22
平均	41.1	58.0	56.7	53.6	47.1	40.7	32.8	24.4
18歳								
19歳								
20歳								2
21歳								1
22歳								3
23歳								4
24歳								1
25歳								2
26歳								3
27歳								4
28歳							2	
29歳							2	2
30歳							1	
31歳							2	
32歳							2	
33歳							1	
34歳						1	4	
35歳						2	3	
36歳						4	4	
37歳						3		
38歳					1	4		
39歳						1		
40歳						2		
41歳					3	1		
42歳					2			
43歳					1			
44歳					3			
45歳					6			
46歳					5			
47歳					4			
48歳					6			
49歳					1			
50歳				1	2			
51歳				1	4			
52歳				4	2			
53歳				3				
54歳				2	2			
55歳					2			
56歳			3					
57歳			2	1				
58歳		1	1					
59歳				2				
60歳								
61歳						2		
62歳						1		

階級 年数	合計	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士
合計	129	1	6	14	44	21	21	22
平均	18.0	39.0	33.2	30.4	24.7	12.7	10.0	3.3
1年未満								3
1年						3		4
2年								3
3年							1	3
4年							1	3
5年								1
6年								2
7年								
8年							2	2
9年							1	1
10年							5	
11年						1	4	
12年						1	7	
13年						2		
14年						7		
15年						4		
16年						1		
17年								
18年								
19年					3			
20年					1	2		
21年					4			
22年					7			
23年					5			
24年								
25年					2			
26年								
27年				1	4			
28年				2	7			
29年			3	2	8			
30年				3	3			
31年				1				
32年				3				
33年								
34年				2				
35年			1					
36年								
37年								
38年			1					
39年		1	1					
40年								
41年								
42年								
43年								
44年								

(派遣職員1名、再任用職員3名、初任科生3名を含む)

職員の免許・資格取得状況

令和5年4月1日現在

階 級 資 格	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計
職 員 数	1	6	14	44	18	21	22	126
救 急 救 命 士		1	2	17	6	6	5	37
気 管 内 挿 管 認 定		1	1	16	2	2		22
薬 剤 投 与 認 定		1	2	17	6	4	4	34
准 看 護 師				1				1
救 急 II 課 程 (含 ・ 標 準 課 程)	1	6	12	41	18	18	16	112
応 急 手 当 指 導 員	1	6	11	40	13	5		76
消 防 設 備 士		1	3	7	3			14
危 険 物 取 扱 者		5	8	31	10	7	1	62
防 火 対 象 物 者 点 検 資 格 者			2	3				5
予 防 技 術 資 格 者	1	5	13	28	10	8		65
防 災 士		2	8	16		1		27
毒 物 ・ 劇 物 取 扱 者			1					1
潜 水 士	1	6	12	44	18	18	18	117
特 殊 無 線 技 士	1	6	14	44	17	21	16	119
小 型 船 舶 操 縦 士		2	3	11	6	6	1	29
自 動 車 整 備 士			2	1				3
小 型 移 動 式 クレーン	1	3	11	36	18	20	17	106
大 型 自 動 車 免 許	1	5	13	37	16	16	6	94
け ん 引		1		4	1	2		8
大 型 特 殊	1	1	2	6		3		13
玉 掛 作 業 取 扱 者		2	10	35	12	15	19	93
ガ ス ・ アーク溶接	1	2	3	16	3	1		26
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 作 業 主 任 者	1	4	9	32	17	17	17	97
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者			1	1				2
電 気 工 事 士		1	1	7	3	1	1	14
ボ イ ラー 取 扱 技 能 士		1	1		1	1		4
衛 生 管 理 者				1	1			2

(派遣職員1名、初任科生3名を含み、再任用職員3名を除く)

警 防 編

令和4年火災概要・月別火災発生状況	18
建物用途別焼損状況・火災種別発生状況	19
管内地区別火災発生状況	20
出火原因別火災発生状況(過去5年間)	21
令和4年災害出動状況	22
令和4年地区別種別救助出動件数	23
令和4年地区別種別救助人員	
消防署の車両一覧表	24
消防署の主な装備・資機材一覧表	25
消防水利状況	26
通信指令業務の概要	27



各級指揮者訓練

令和4年火災概要

区 分	概 況
火災発生件数	38件
建物火災件数	10件
林野火災件数	2件
車両火災件数	3件
船舶火災件数	0件
航空機火災件数	0件
その他の火災件数	23件
死者数	0人
負傷者数	5人
り災世帯数	10世帯
建物焼損面積	866㎡
棟数	15棟
林野焼損面積	3a
車両焼損数（内容物含む）	3台
船舶焼損数	0隻
損害額	90,832千円

月別火災発生状況

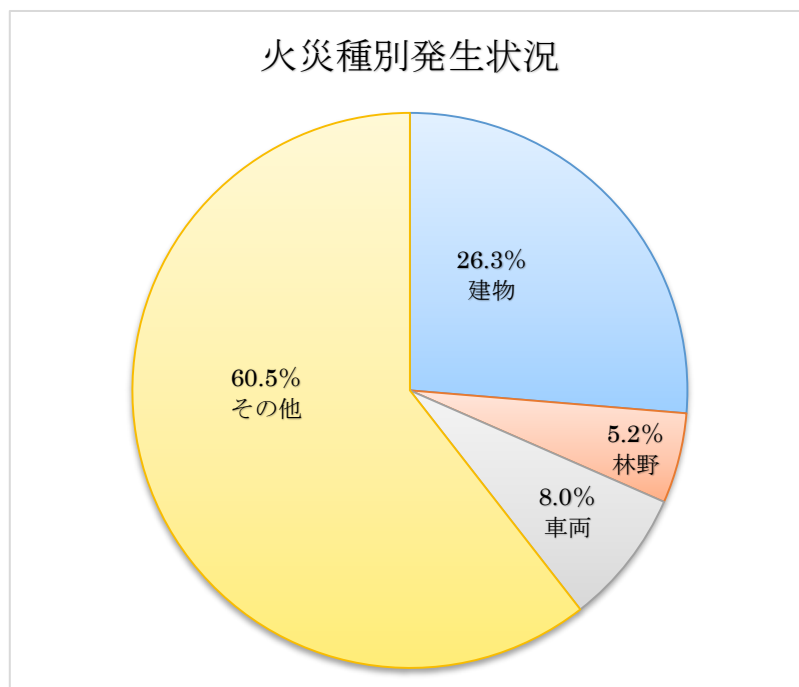
区分 月別	火災 件数	火災件数の内訳						死 者	負 傷 者	焼損面積		損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			建 物 (㎡)	林 野 (a)	
1	4		1				3				1	35
2	4	1					3			199		44,477
3	3	1					2	2		112		6,221
4	3	1	1				1	1			2	57
5	6	3					3	1		446		17,946
6	3	1					2					3
7	5	1		2			2					2,223
8	1						1					128
9	2	1					1					1
10	4			1			3	1				47
11	3	1					2			109		19,694
12												
合計	38	10	2	3			23	5		866	3	90,832

建物用途別焼損状況

(棟)

区 分	全 焼	半 焼	部分焼	ほ や	合 計
専 用 住 宅	1		1	1	3
事 業 所 兼 住 宅					
事 業 所	2	1	1	2	6
工 場 ・ 作 業 場		1			1
学 校					
合 計	3	2	2	3	10

種 別	件 数	割 合
建 物 火 災	10	26.3
林 野 火 災	2	5.2
車 両 火 災	3	8.0
船 舶 火 災	0	0
航 空 機 火 災	0	0
そ の 他 の 火 災	23	60.5
合 計	38	100



管内地区別火災発生状況

区分 地区	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機 火災	その他 の火災	合 計
伊万里	3						3
牧 島	1						1
大 坪	1					1	2
立 花	1					1	2
大川内	1						1
黒 川						4	4
波多津						1	1
南波多			1				1
大 川						1	1
松 浦			1			2	3
二 里		1				3	4
東山代	1						1
山 代			1			4	5
有田東	2					3	5
有田西		1				3	4
合 計	10	2	3			23	38

出火原因別火災発生状況（過去5年間）

年度 区分	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	合 計
たばこ	1				1	2
コンロ	2	4	1	3	2	12
かまど	2					2
風呂かまど			1			1
炉			1			1
焼却炉		1			1	2
ストーブ	1		1	2		4
こたつ						
煙突・煙道						
排気管		1		2		3
電気機器			1		1	2
電気装置	1		1			2
電灯・電話等配線	3	4	3	2	1	13
内燃機関			1	2	1	4
配線機器			1			1
火遊び					1	1
マッチ・ライター			2			2
たき火					1	1
溶接機・切断機	2					2
灯火（ローソク）						
衝突の火花						
取灰						
火入れ	8	9	10	9	7	43
放火						
放火の疑い	1		1	1	1	4
その他	17	14	10	4	17	62
不明	3	4	5	1	4	17
合 計	41	37	39	26	38	181

令和4年災害発生状況

月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	
火災	建物	件数		1	1	1	3	1	1		1		1		10
		台数		5	5	1	20	6			5		6		48
		人員		17	17	4	65	17			15		18		153
	林野	件数	1			1									2
		台数	3			5									8
		人員	11			14									25
	車両	件数							2			1			3
		台数							8			4			12
		人員							24			12			36
船舶	件数														
	台数														
	人員														
航空機	件数														
	台数														
	人員														
その他	件数	3	3	2	1	3	2	2	1	1	3	2		23	
	台数	14	11	8	5	8	7	1	3		12	8		77	
	人員	44	36	26	15	25	22	3	9		38	24		242	
小計	件数	4	4	3	3	6	3	5	1	2	4	3		38	
	台数	17	16	13	11	28	13	9	3	5	16	14		145	
	人員	55	53	43	33	90	39	27	9	15	50	42		456	
救助出動	件数	2	1	2		1	1	2	2	3	2	1	3	20	
	台数	9	1	8		4	4	8	6	9	5	4	12	70	
	人員	28	7	47		11	10	19	17	27	17	9	33	225	
警戒出動	件数	16	15	12	14	15	11	9	20	22	27	22	21	204	
	台数	21	20	16	22	20	14	13	29	32	40	32	30	289	
	人員	65	61	46	61	60	43	32	75	85	100	81	75	784	
合計	件数	22	20	17	17	22	15	16	23	27	33	26	24	262	
	台数	47	37	37	33	52	31	30	38	46	61	50	42	504	
	人員	148	121	136	94	161	92	78	101	127	167	132	108	1465	

※令和4年の建物火災発生件数10件の内1件、その他火災発生件数23件の内2件は事後聞知のため出動なし。

令和4年地区別種別救助出動件数

事故種別 地区		建物火災	建物以外火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
		伊万里市	伊万里									
牧島												
大坪												
立花												
大川内												
黒川												
波多津				1								1
南波多				1		1						2
大川											1	1
松浦				2								2
二里							1					1
東山代								1			2	3
山代				1	1						1	3
有田町	有田東				1							1
	有田西			2							2	4
その他管外				1								1
合計				9	1	1	1	1			7	20

令和4年地区別種別救助人員

事故種別 地区		建物火災	建物以外火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	酸欠事故	破裂事故	その他	合計
		伊万里市	伊万里									
牧島												
大坪												
立花												
大川内												
黒川												
波多津												
南波多				1								1
大川											1	1
松浦												
二里												
東山代								1			1	2
山代					1						1	2
有田町	有田東											1
	有田西										1	1
その他管外				1								1
合計				2	1			1			5	9

消防署の車両一覧表

令和5年4月1日現在（32台）

種 別	規格等	車種等	登録年	備 考	
伊 万 里 消 防 署	指揮車	三菱 パジェロ	H24		
	連絡車（緊急車両）	三菱 デリカ	H28		
	消防ポンプ自動車	CD-I型	日野 デュトロ	R4	ナカムラ消防 A2
	消防ポンプ自動車	CD-I型	三菱 キャンター	H10	日本機械 A2
	化学消防車	II型	日野 レンジャー	H31	モリタ A2
	救助工作車	II型	日野 レンジャー	H24	帝国繊維
	梯子付消防ポンプ自動車	35m級	日野 プロフィア	H29	モリタ A2
	津波・大規模風水害対策車		いすゞ フォワード	H30	総務省消防庁 無償貸与車両
	水陸両用バギー		Argo	H30	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H28	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H18	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H28	
	業務車		トヨタ カローラ	H26	
業務車		日産 NV200	H26		
東 分 署	消防ポンプ自動車	CD-I型	日野 デュトロ	H31	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H21	
	業務車（緊急車両）	軽自動車	ダイハツ ハイゼット	R1	
西 分 署	消防ポンプ自動車	CD-I型	日野 デュトロ	H29	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	R2	
	業務車	軽自動車	スバル ステラ	H22	
北 分 署	消防ポンプ自動車	CD-I型	三菱 キャンター	H12	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	日産 パラメディック	R4	
	業務車	軽自動車	スバル プレオ	H14	
有 田 消 防 署	指揮車		トヨタ クルーガー	H18	
	水槽付消防ポンプ自動車	II型	日野 レンジャー	H14	日本機械 A2
	水槽付消防ポンプ自動車	I型救助資機材積載	日野 レンジャー	H27	モリタ A2
	消防ポンプ自動車	CD-I型	日野 デュトロ	H19	日本機械 A2
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H17	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H24	
	救急自動車	高規格	トヨタ ハイメディック	H29	
	資機材搬送車（緊急車両）	3tトラック	いすゞ エルフ	R5	クレーン付き
業務車	小型貨物自動車	トヨタ ハイエース	H20		

消防署の主な装備・資機材一覧表

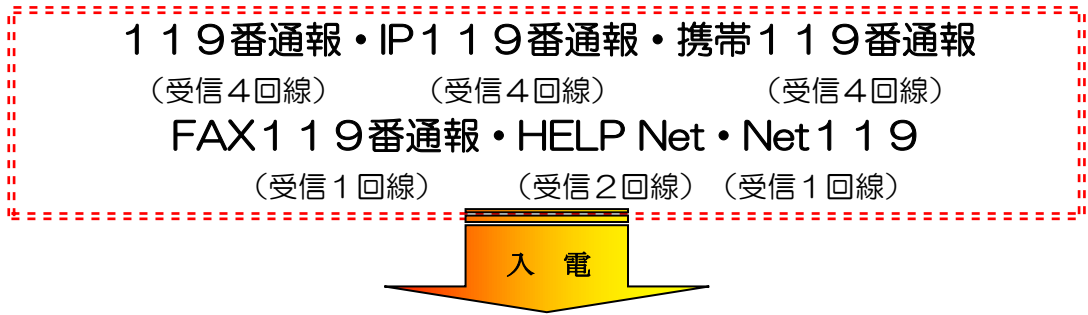
令和5年4月1日現在

種別		合計	伊万里消防署	東分署	西分署	北分署	有田消防署	種別		合計	伊万里消防署	東分署	西分署	北分署	有田消防署
消火用器具	呼称65ホース	349	128	35	38	35	113	呼吸保護用器具	空気呼吸器	60	39	3	3	3	12
	呼称50ホース	150	71	15	15	15	34		空気ポンベ	92	47	6	5	5	29
	呼称40ホース	54	34	6			14		防塵マスク	49	21	3	3	3	19
	ガンタイプノズル	25	14	2	2	2	5		送排風機	5	3				2
	ストレート管そう	18	1	2	2	3	10	隊員保護用器具	耐電手袋	11	6				5
	発泡ノズル	9	4	2	1	1	1		耐電衣	6	4				2
	放水銃	1	1						耐電ズボン	4	2				2
一般救助用器具	かぎ付きはしご	7	4				3	隊員保護用器具	耐電長靴	6	4				2
	三連はしご	13	6	1	1	1	4		放射線防護消防服	5	5				
	折りたたみはしご	3	1				2		クラスA化学防護服	4	4				
	救命索発射銃	3	2				1		水難救助用器具	潜水器具一式	9	9			
	救助用縛帯	6	2				4	潜水用空気ポンベ		25	25				
	バスケット型担架	6	4				2	救命胸衣等		83	50	6	6	5	16
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ	2	2					水中ライト		7	5				2
	大型油圧スプレッダー	3	2				1	救命浮環		15	7	2	1	2	4
	可搬式ウィンチ	4	2				2	救助ポート		5	3				2
	ワイヤロープ等	19	12	1	1	1	4	船外機	4	4					
	マット型空気ジャッキ	2	1				1	山岳救助用	山岳救助器具一式	2	1				1
切断用器具	大型油圧カッター	3	2				1		山岳救助用担架	2	1				1
	エンジンカッター	3	2				1		GPS	2	1				1
	バッテリーカッター	3	2	1				他	簡易画像探索機	1	1				
	チェンソー	8	5	1			2		熱画像直視装置	1	1				
	鉄線カッター	14	6	2	1	1	4		車両移動器具	1	1				
	空気鋸	2	1				1		高圧空気充填機	1	1				
	レシプロソー	1	1					通信用器具	携帯無線機	20	11	1	1	1	6
破壊用器具	万能斧	19	5	2	2	2	8		署活系無線機	40	18	3	3	3	13
	ハンマー	11	5	1	1	1	3		衛星電話	2	2				
	削岩機（ハンマドリル）	2	2					救急資機材	気道確保用資器材	7	2	1	1	1	2
	コンクリートブレーカ	1					1		患者監視モニター	9	3	1	1	1	3
測定用器具	検電器	4	2				2		輸液用資器材	7	2	1	1	1	2
	複合ガス測定器	3	2				1		除細動器	7	2	1	1	1	2
	放射線測定器	19	19					人工呼吸器	9	3	1	1	1	3	

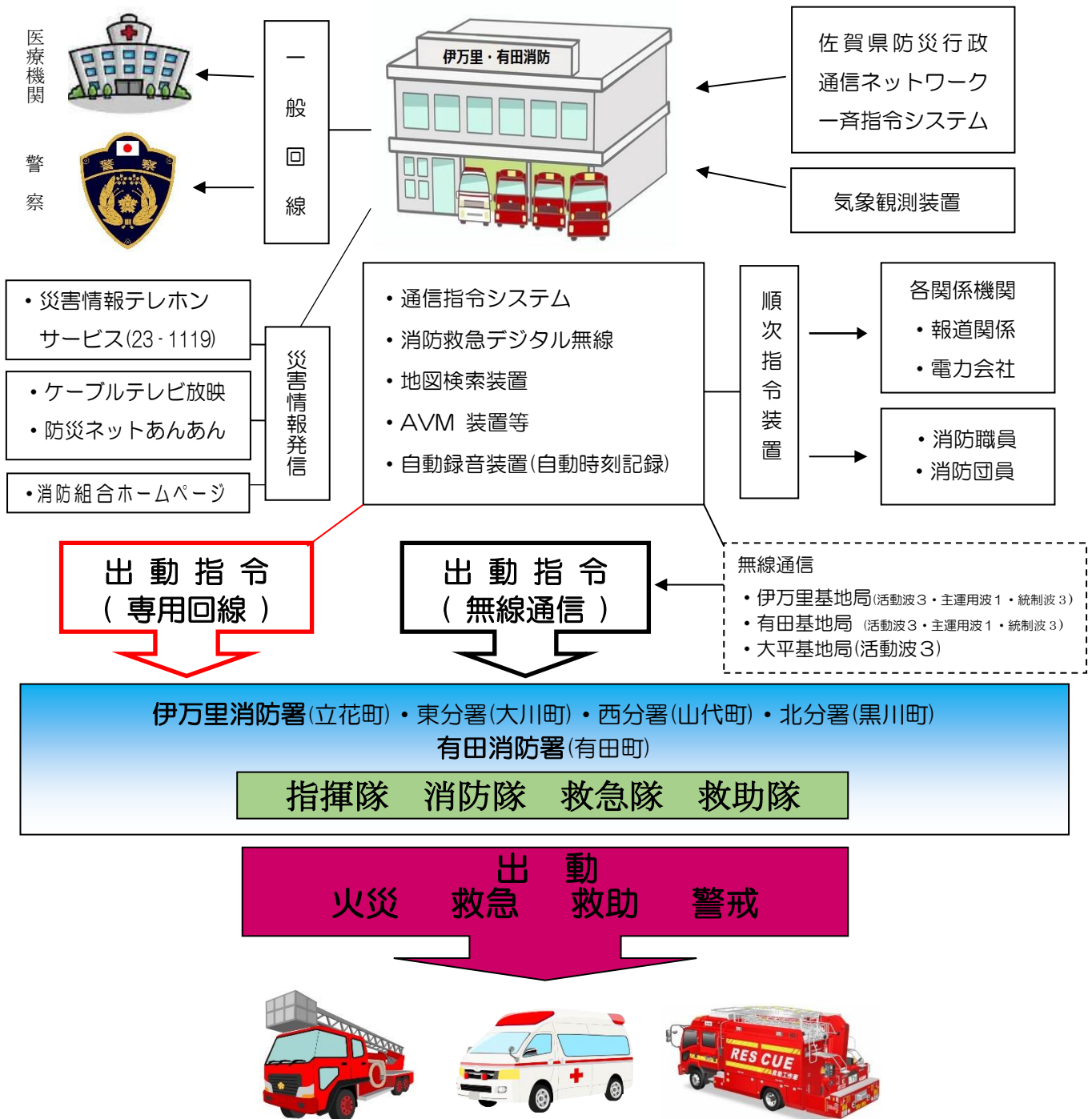
消防水利状況

区分 地区	消火栓			防火水槽		
	基準に適合するもの	基準以下	合 計	基準に適合するもの	基準以下	合 計
伊万里	46	41	87	23	0	23
牧 島	14	10	24	11	0	11
大 坪	31	67	98	31	1	32
立 花	28	31	59	21	0	21
大川内	9	24	33	18	0	18
黒 川	22	23	45	24	0	24
波多津	5	32	37	24	1	25
南波多	20	23	43	30	4	34
大 川	6	59	65	50	1	51
松 浦	6	27	33	30	1	31
二 里	30	49	79	26	0	26
東山代	16	37	53	52	1	53
山 代	11	67	78	70	5	75
有田東	139	45	184	49	3	52
有田西	58	76	134	41	17	58
合 計	441	611	1,052	500	34	534

通信指令業務の概要



消防本部通信指令室



救 急 編

令和4年救急出動件数・搬送人員	28
事故種別・傷病程度別搬送人員の状況	29
疾病分類別・傷病程度別搬送状況	
各町（地区）別救急出動件数・搬送人員	30
救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）	31
出動件数5年ごとの推移	
管外搬送人員の状況	32



伊万里消防署 東分署 配備車両
高規格救急車

令和4年救急出動件数・搬送人員

A=出動件数

B=搬送人員

事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	不搬送	
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他			
月	区分																
1	A	0	0	2	12	2	0	58	0	2	167	55	0	0	1	299	21
	B	0	0	1	12	2	0	57	0	1	152	55	0	0	0	280	0
2	A	1	0	0	7	1	1	39	0	1	144	43	0	0	0	237	12
	B	0	0	0	8	1	1	36	0	1	136	43	0	0	0	226	0
3	A	2	0	0	14	3	2	38	1	2	171	35	0	0	1	269	27
	B	2	0	0	10	3	2	33	1	2	155	35	0	0	0	243	0
4	A	1	0	0	14	3	1	43	0	1	173	31	0	0	1	268	20
	B	1	0	0	13	3	1	43	0	1	155	33	0	0	0	250	0
5	A	3	0	2	15	4	4	37	0	4	172	50	0	0	5	296	26
	B	0	0	1	14	4	4	36	0	2	159	51	0	0	0	271	0
6	A	2	0	0	10	1	2	39	0	3	143	41	0	0	2	243	20
	B	0	0	0	8	1	2	36	0	2	133	41	0	0	0	223	0
7	A	0	0	0	10	4	3	51	0	6	203	41	0	0	4	322	21
	B	0	0	0	9	4	3	46	0	5	195	41	0	0	0	303	0
8	A	1	0	0	21	4	5	49	0	2	227	70	0	0	3	382	27
	B	0	0	0	22	4	5	46	0	2	209	71	0	0	0	359	0
9	A	1	1	0	12	3	2	46	0	2	218	42	0	0	3	330	21
	B	0	0	0	12	3	2	44	0	2	204	42	0	0	0	309	0
10	A	2	0	0	19	3	3	73	1	1	166	52	0	0	2	322	22
	B	1	0	0	17	3	3	69	1	1	153	52	0	0	0	300	0
11	A	1	0	0	18	5	3	45	0	1	202	50	0	0	4	329	18
	B	0	0	0	18	5	2	42	0	0	196	50	0	0	0	313	0
12	A	0	0	0	19	1	0	76	0	1	249	54	1	0	4	405	41
	B	0	0	0	16	1	0	70	0	1	223	56	0	0	0	367	0
合計	A	14	1	4	171	34	26	594	2	26	2,235	564	1	0	30	3,702	276
	B	4	0	2	159	34	25	558	2	20	2,070	570	0	0	0	3,444	0

※総件数（総搬送人員）に対する種別ごとの割合（％）

出動件数に対する割合	0.38	0.03	0.11	4.62	0.92	0.70	16.05	0.05	0.70	60.37	15.24	0.03	0.00	0.81	100.00
搬送人員に対する割合	0.12	0.00	0.06	4.62	0.99	0.73	16.20	0.06	0.58	60.10	16.55	0.00	0.00	0.00	100.00

（注）・その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

・「不搬送」は、出動件数の内数とする。

事故種別・傷病程度別搬送人員の状況

傷病程度 事故種別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
火 災			4			4
自然災害						
水難事故	1			1		2
交通事故		16	62	81		159
労働災害	1	9	14	10		34
運動競技		1	10	14		25
一般負傷	2	81	281	194		558
加 害				2		2
自損行為	5		8	7		20
急 病	59	236	1,097	678		2,070
転院搬送	4	142	388	36		570
そ の 他						
合 計	72	485	1,864	1,023		3,444

疾病分類別・傷病程度別搬送状況

区 分	脳 疾患	心 疾患等	消 化系	呼 吸系	精 神系	感 覚系	泌 尿系	新 生 物	そ の 他	診 断 名 不 明 確	合 計
死 亡	3	12	3	5				1	24	11	59
重 症	62	43	17	35	2	1	7	15	38	16	236
中等症	100	80	133	136	24	61	58	24	274	207	1,097
軽 症	10	35	45	23	44	86	29	10	150	241	678
その他											
合 計	180	170	198	199	70	148	94	50	486	475	2,070

各町（地区）別救急出動件数・搬送人員

A=出動件数 B=搬送人員

事故別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他		
地区別	区分															
伊万里	A	2	0	0	15	2	4	53	0	2	152	12	0	0	0	242
	B	0	0	0	12	2	4	48	0	1	139	12	0	0	0	218
牧島	A	2	0	0	3	1	0	19	0	0	67	10	0	0	1	103
	B	0	0	0	4	1	0	17	0	0	64	10	0	0	0	96
大坪	A	0	0	0	19	2	0	34	0	3	163	0	0	0	1	222
	B	0	0	0	18	2	0	31	0	3	153	0	0	0	0	207
立花	A	2	0	1	13	0	5	73	0	2	302	131	0	0	4	533
	B	0	0	1	13	0	5	67	0	2	284	134	0	0	0	506
大川内	A	1	0	0	5	0	0	17	0	1	67	2	0	0	0	93
	B	0	0	0	4	0	0	15	0	0	63	2	0	0	0	84
黒川	A	0	0	1	8	8	1	25	1	0	83	32	0	0	1	160
	B	0	0	1	8	8	1	24	1	0	78	33	0	0	0	154
波多津	A	0	0	0	4	0	0	13	0	0	61	6	0	0	0	84
	B	0	0	0	3	0	0	12	0	0	56	6	0	0	0	77
南波多	A	0	1	0	6	0	1	19	0	2	59	0	0	0	1	89
	B	0	0	0	9	0	1	19	0	2	57	0	0	0	0	88
大川	A	0	0	0	1	1	0	20	0	0	67	5	0	0	0	94
	B	0	0	0	1	1	0	20	0	0	64	5	0	0	0	91
松浦	A	1	0	0	12	1	1	19	0	0	61	0	1	0	0	96
	B	1	0	0	12	1	1	19	0	0	56	0	0	0	0	90
二里	A	1	0	0	18	3	3	61	0	5	237	120	0	0	1	449
	B	0	0	0	17	3	3	59	0	3	219	119	0	0	0	423
東山代	A	0	0	0	7	6	1	50	0	0	149	30	0	0	2	245
	B	0	0	0	5	6	1	46	0	0	132	30	0	0	0	220
山代	A	1	0	1	10	6	3	36	0	2	145	111	0	0	2	317
	B	1	0	0	9	6	3	34	0	0	134	114	0	0	0	301
有田東	A	4	0	1	27	4	3	90	1	4	365	24	0	0	11	534
	B	2	0	0	24	4	2	84	1	4	333	24	0	0	0	478
有田西	A	0	0	0	21	0	4	65	0	5	257	81	0	0	6	439
	B	0	0	0	18	0	4	63	0	5	238	81	0	0	0	409
管外	A	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	B	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	A	14	1	4	171	34	26	594	2	26	2,235	564	1	0	30	3,702
	B	4	0	2	159	34	25	558	2	20	2,070	570	0	0	0	3,444

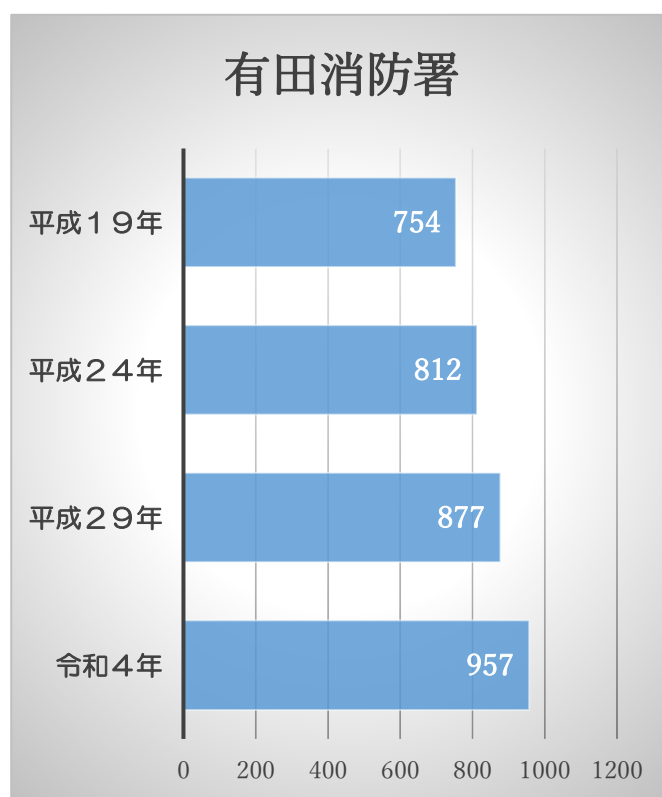
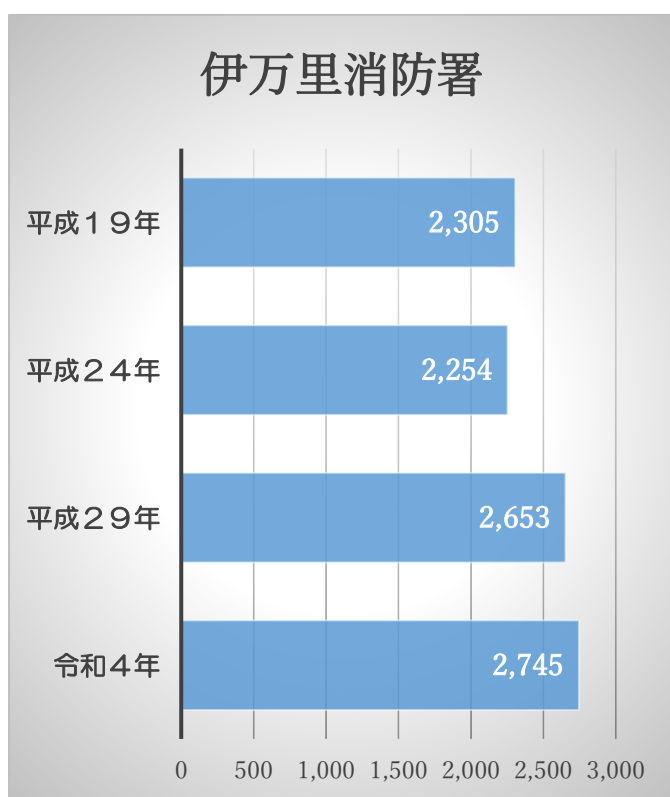
※その他の項のその他は酩酊・通常分娩等。

※有田東は旧有田町・有田西は旧西有田町

救急出動件数及び搬送人員の推移（両市町合計）

区分 年	出動件数					搬送人員		
	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	左記以外		管外搬送	
平成29年	3,530	291	26	521	1,919	773	3,309	829
平成30年	3,562	236	47	508	2,019	752	3,320	882
令和元年	3,469	245	21	535	1,867	801	3,184	926
令和2年	3,270	194	36	510	1,908	622	3,006	901
令和3年	3,189	175	46	482	1,907	579	2,916	946
令和4年	3,702	171	34	594	2,235	668	3,444	1,026

出動件数5年ごとの推移 ※組合発足以前は旧消防本部



管外搬送人員の状況

地区 事故種別	県 内			県 外		合 計
	佐賀地区	唐津地区	杵藤地区	長崎地区	福岡地区	
火 災				2		2
自然災害						
水 難						
交通事故		3	38	6		47
労働災害		1	5	1		7
運動競技			7	1		8
一般負傷	2	17	99	9	1	128
加 害			1			1
自損行為			6			6
急 病	11	86	322	42	2	463
転院搬送	70	57	185	49	3	364
そ の 他						
合 計	83	164	663	110	6	1,026

予 防 編

消防法施行令防火対象物数	33
中高層建築物数	34
建築同意件数	35
危険物施設地区別一覧表	36
幼年・少年消防クラブ	37～38
女性防火クラブ	39
高齢者防火クラブ	40
広報活動・研修状況	41



少年消防クラブ街頭広報
大坪赤門少年野球部少年消防クラブ（伊万里市）

消防法施行令防火対象物数

令和5年3月31日現在

区 分		伊万里消防署	西分署	北分署	東分署	有田消防署	合 計	
(1)	イ	劇場・映画館	2				1	3
	ロ	公会堂・集会場	29	6	4	6	14	59
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊戯場・ダンスホール	5	1			1	7
	ハ	風俗営業店舗						
	ニ	カラオケボックス等	1					1
(3)	イ	待合・料理店	4			1	5	10
	ロ	飲 食 店	96	2	4	3	36	141
(4)		百貨店・マーケット・店舗	114	10	5	9	47	185
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所	55				19	74
	ロ	寄宿舎・共同住宅	329	62	20	3	70	484
(6)	イ	病院・診療所	35	8	4	3	12	62
	ロ	老人福祉施設	39	9	9	6	22	85
	ハ	老人・児童福祉施設	41	12	3	4	26	86
	ニ	幼稚園・養護学校	16		1			17
(7)		小・中・高・各種学校	59	15	12	12	27	125
(8)		図書館・美術館	2				6	8
(9)ロ		公衆浴場	3				1	4
(10)		車両の停車場					1	1
(11)		神社・寺院・教会	23	13	4	7	12	59
(12)イ		工場・作業場	158	154	96	53	228	689
(13)イ		車庫・駐車場	28	10	7	1	4	50
(14)		倉 庫	119	150	55	42	142	508
(15)		前各項以外の事業場	151	82	80	96	114	523
(16)	イ	複合用途対象物（特定）	103	12	2	9	78	204
	ロ	複合用途対象物（非特定）	25	7	5	2	12	51
(17)		重 要 文 化 財			1		1	2
(18)		ア ー ケ ード						
合 計			1,437	553	312	257	879	3,438

中高層建築物数

令和5年3月31日現在

区 分		防火対象物 総数	中高層建築物								高層			地下		
			3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	1階	2階	
(1)	イ	劇場・映画館	3													
	ロ	公会堂・集会場	59	4											2	
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ														
	ロ	遊戯場・ダンスホール	7													
	ハ	風俗営業店舗														
	ニ	カラオケボックス等	1													
(3)	イ	待合・料理店	10	2												
	ロ	飲食店	141	9	5											
(4)		百貨店・マーケット・店舗	185	8	2										3	
(5)	イ	旅館・ホテル	74	2	1	4	1	1					1			
	ロ	寄宿舎・共同住宅	484	77	34	14	4	3	1			2	1	2		
(6)	イ	病院・診療所	62	13	3		2									2
	ロ	老人福祉施設	85	9	1	1										1
	ハ	児童・老人福祉施設	86	2	1											1
	ニ	幼稚園・養護学校	17													1
(7)		小・中・高・各種学校	125	29	6										5	
(8)		図書館・美術館	8	2	1											
(9)	ロ	公衆浴場	4													1
(10)		車両の停車場	1													
(11)		神社・寺院・教会	59	1												2
(12)	イ	工場・作業場	689	20	7		1	1								7
(13)	イ	車庫・駐車場	50	1												
(14)		倉庫	508	8	1		1									4
(15)		前各項以外の事業場	523	42	4	3	1									30 2
(16)	イ	複合用途対象物(特定)	204	37	12	2	2	2	1							4
	ロ	複合用途対象物(非特定)	51	7	4	1										
(17)		重要文化財	2													
(18)		アーケード														
合 計			3,438	273	82	25	12	7	2			2	2	2	63	2

建築同意件数

令和5年3月31日現在

区 分			建 築 同 意 件 数					不 同 意 件 数	防 炎 指 定
			新 築	増 築	改 築	そ の 他	合 計		
(1)	イ	劇場・映画館							
	ロ	公会堂・集会場							
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ							
	ロ	遊戯場・ダンスホール							
	ハ	風俗営業店舗							
	ニ	カラオケボックス等							
(3)	イ	待合・料理店							
	ロ	飲 食 店	1			1	2		1
(4)		百貨店・マーケット・店舗	6				6		6
(5)	イ	旅館・ホテル	3	1			4		4
	ロ	寄宿舍・共同住宅	10			1	11		
(6)	イ	病院・診療所							
	ロ	老人福祉施設	2				2		2
	ハ	老人・児童福祉施設			1		1		1
	ニ	幼稚園・養護学校							
(7)		小・中・高・各種学校							
(8)		図書館・美術館							
(9)	ロ	公 衆 浴 場							
(10)		車両の停車場							
(11)		神社・寺院・教会							
(12)	イ	工場・作業場	8	4		4	16		1
(13)	イ	車庫・駐車場	1				1		
(14)		倉 庫	4	1		1	6		
(15)		前各項以外の事業場	8				8		
(16)	イ	複合用途対象物（特定）		2			2		2
	ロ	複合用途対象物（非特定）							
(17)		重 要 文 化 財							
(18)		ア ー ケ ード							
消 防 同 意		専 用 住 宅	34	3		1	38		
		併 用 住 宅	1				1		
		上 記 以 外	26	4		1	31		
合 計			104	15	1	9	129		17
建築消防通知件数			191	11	2	13	217		

危険物施設地区別一覧表

令和5年3月31日現在

施設区分 地区	製 造 所	貯蔵所							取扱所				合 計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク	屋 外 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
伊 万 里		1			2		1					1	5
牧 島		2	2	6	2		3	1	4			3	23
大 坪		1			2		5		4			1	13
立 花		1			3		2		5			1	12
大 川 内					1					1			2
黒 川		4		5			3	8	4			6	30
波 多 津		2	1	5					2				10
南 波 多		2			1				2			1	6
大 川		1							1				2
松 浦		1		1								1	3
二 里		3		5	5		3	1	7			6	30
東 山 代		5		7	3			1	5			10	31
山 代	3	5		12	1		4	3	5			7	40
有 田 東		3	1	6	1		1		2			3	17
有 田 西		5	1	1	3		2		4			4	20
合 計	3	36	5	48	24		24	14	45	1		44	244

幼年・少年消防クラブ

幼少年期から、防火・防災に関するさまざまな体験をとおして、ふだん学校や園、家庭において学ぶ機会の少ない防火・防災の意識を醸成するとともに、家庭からの火災を予防することを目的としています。

幼年消防クラブの現状

令和5年3月31日現在

名 称	所 在 地	結成年月日	指導者数	クラブ員数
伊万里幼稚園 幼年消防クラブ	立花町 3965	S56.9.1	26	160
カトリック幼稚園 //	二里町八谷搦 117	//	10	63
伊万里保育園 //	伊万里町乙 1-5	//	13	115
大坪保育園 //	大坪町甲 2558	//	6	92
みなみ保育園 //	立花町 3366-9	//	13	109
松浦保育園 //	松浦町山形 5500-1	//	6	53
大川保育園 //	大川町大川野 3836-1	//	4	41
南波多保育園 //	南波多町井手野 2493-1	//	13	63
牧島保育園 //	瀬戸町 226-1	//	13	48
大川内保育園 //	大川内町丙 2408-3	S58.4.27	13	83
波多津保育園 //	波多津町辻 499-108	S58.4.28	7	38
立花保育園 //	立花町 1870-77	S58.4.30	13	111
鳴石保育園 //	山代町峰 6408-2	//	7	35
大久保保育園 //	東山代町大久保 4685-3	//	10	40
川東保育園 //	二里町大里甲 1457-1	//	15	100
さくら保育園 //	山代町立岩 390-12	S59.1.31	7	24
楠久保育園 //	山代町楠久津 113	S58.5.1	9	39
大里保育園 //	二里町大里乙 1577-2	S59.1.31	16	88
中里保育園 //	二里町中里甲 3427	S59.2.1	7	32
久原保育園 //	山代町久原 2964	S59.2.15	9	37
長浜保育園 //	東山代町長浜 1266-1	S59.3.1	11	87
脇野保育園 //	東山代町脇野 4944-2	S59.3.6	10	57
医王保育園 //	二里町大里乙 401	S59.3.15	10	55
たんぽぽこども園 //	黒川町大黒川 1546-6	H9.10.7	11	47
くわこば保育園 //	有田町桑古場乙 2100-1	S56.11.1	14	69
あかさかルンビー園 //	有田町赤坂丙 2351-192	S56.11.1	26	150
同朋天神保育園 //	有田町南原丁 1140	S56.11.1	27	113
同朋保育園 //	有田町原明乙 92-4	S57.11.1	14	46
平安こども園 //	有田町下本丙 439	S57.11.1	19	63
ルンビー幼稚園 //	有田町蔵宿丙 3749-1	S57.11.1	21	126
同朋広瀬保育園 //	有田町広瀬甲 642-1	S57.10.15	11	34
おおやま保育園 //	有田町大木宿乙 833-1	H27.4.1	17	50
総数 32 クラブ	合 計		408	2,268

少年消防クラブの現状

令和5年3月31日現在

名 称	結成年月日	指導者数	クラブ員数	構成学年
大 坪 少年消防クラブ	S54. 5. 1	4	86	小学6年
牧 島 //	S57.12. 5	5	15	小学5~6年
伊 万 里 愛 球 会 //	S62. 5. 1	3	20	小学2~6年
大坪赤門少年野球部 //	//	3	20	小学3~6年
立花少年野球部 //	//	3	15	小学3~6年
ブラックリバー少年野球 //	//	3	15	小学2~6年
波多津少年野球クラブ //	//	3	11	小学3~6年
大川少年野球 //	//	3	7	小学3~6年
松浦少年野球クラブ //	//	3	13	小学2~6年
二里少年野球クラブ //	//	3	15	小学4~6年
東山代少年野球クラブ //	//	3	12	小学2~6年
山代東球友会 //	//	3	11	小学3~6年
東山代少年陸上 //	//	1	23	小学3~6年
伊万里市立青嶺中学校 //	H19. 4. 1	3	102	中学1~3年
伊万里市立啓成中学校ブラスバンド部 //	H25. 9.22	3	27	中学1~3年
桜ヶ丘少年野球 //	H10.2.1	4	23	小学2~6年
西有田球友 //	H6.6.1	4	14	小学3~6年
有田中部球友 //	H10.2.1	3	23	小学2~6年
総 数 18 クラブ	合 計	57	452	

女性防火クラブ

日頃火気を扱う機会が多い女性が火災予防の知識を習得し、初期消火・通報連絡・避難方法等を学ぶことにより、家庭における火災を防止し、併せて地域の協力体制と連帯意識の高揚を図ることによって「安全で住みよいまちづくり」を目指すことを目的としています。

女性防火クラブの現状

令和5年3月31日現在

名 称	クラブ員数	備 考
伊万里市女性防火クラブ連絡協議会	59	
東山代町女性防火クラブ	30	
大川内町女性防火クラブ	15	
二里町女性防火クラブ	14	
有田町女性防火クラブ	300	
合 計	359	

高齢者防火クラブ

少子高齢化社会へと急速に進む中、地域内の昼間人口の大半が高齢者であることから、自らの身体を守るとともに、高齢者の豊富な経験と知識を活かした地域防災の一助として活動することで「火災のない住みよいまちづくり」を目指すことを目的としています。

高齢者防火クラブの現状

令和5年3月31日現在

地区名	結成クラブ数	結成年月日	防火安全指導者	クラブ員数
伊万里	3	H4.3.17	3	82
牧島	1	〃	1	217
大坪	4	〃	4	243
立花	1	〃	1	58
大川内	1	〃	1	164
黒川	2	〃	2	392
南波多	1	〃	1	370
大川	1	〃	1	228
松浦	1	〃	1	119
二里	2	〃	2	227
東山代	5	〃	5	203
山代	2	〃	2	147
有田東	1	H30.4.1	1	43
有田西	1	〃	1	35
計	26		26	2,528

広報活動・研修状況

令和5年3月31日現在

	内 容	実 施 回 数
広 報	広報紙への掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・秋の火災予防運動 ・春の火災予防運動 ・消防法令資格関係 ・注意喚起 ・各種行事報告 	27回
	防火協会機関紙配布	2回
	危険物安全協会機関紙配布	2回
	インターネット広報等 (組合ホームページ・ケーブルテレビ)	9回

	団 体	実 施 回 数	延 人 員
研 修 会 ・講話 ・DVD ・初期消火指導 ・通報訓練	幼年、少年消防クラブ	2	80人
	女性防火クラブ	0	0人
	高齢者防火クラブ	2	95人
	事業所等	5	87人

消 防 団

伊万里市消防団

編成表	42
階級別分類	43
年齢構成・勤続年数	44

有田町消防団

編成表	45
階級別分類・年齢構成・勤続年数	46



令和5年有田町消防出初式

伊万里市消防団の編成表

令和5年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	3名
-----	----	-------	----

分 団 名	部 数	管 轄 区 域	定 員 数	実 員 数	積 載 車 小型ポンプ付	小型ポンプ
団本部	1	市内一円	30	22 (女性 14)	0	0
伊万里	7	伊万里町・松島町 木須町・瀬戸町・脇田町	101	101	7	0
大 坪	10	大坪町・立花町 新天町	124	123	7	3
大川内	5	大川内町	61	61	5	0
黒 川	5	黒川町	68	63	5	0
波多津	8	波多津町	94	81	8	0
南波多	6	南波多町	90	86	6	0
大 川	6	大川町	76	72	6	0
松 浦	5	松浦町	65	64	5	0
二 里	5	二里町	67	67	5	0
東山代	6	東山代町	73	71	6	0
山 代	6	山代町	79	75	6	0
合 計	70		928	886	66	3

伊万里市消防団員の階級別分類

令和5年4月1日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
団本部	1	3			1	3	14	22
伊万里			1	1	10	14	75	101
大坪			1	1	14	20	87	123
大川内			1	1	7	10	42	61
黒川			1	1	7	10	44	63
波多津			1	1	10	16	53	81
南波多			1	1	8	12	64	86
大川			1	1	8	12	50	72
松浦			1	1	7	10	45	64
二里			1	1	7	10	48	67
東山代			1	1	8	12	49	71
山代			1	1	8	12	53	75
合計	1	3	11	11	95	141	624	886

伊万里市消防団員の年齢構成

令和5年4月1日現在

年齢 地区	50歳以上	45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平均	実員数	定員数
	団本部	12	2	1	5	2	0	0	49.9	22
伊万里	7	19	26	27	13	8	1	39.9	101	101
大坪	18	13	20	31	23	15	3	39.3	123	124
大川内	2	12	16	16	12	2	1	39.2	61	61
黒川	4	3	18	17	12	6	3	37.3	63	68
波多津	0	3	8	26	25	16	3	33.5	81	94
南波多	1	0	14	20	24	22	5	33.4	86	90
大川	1	1	6	26	28	8	2	34.0	72	76
松浦	2	5	9	21	14	9	4	35.5	64	65
二里	5	11	14	14	13	8	2	38.4	67	67
東山代	5	8	16	17	14	6	5	37.7	71	73
山代	5	20	16	12	15	4	3	40.0	75	79
合計	62	97	164	232	195	104	32	37.5	886	928

伊万里市消防団員の勤続年数

令和5年4月1日現在

勤続年数 地区	30年以上	25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5年以上 10年未満	5年未満	平均	実員数	定員数
	団本部	3	0	1	3	5	7	3	13.1	22
伊万里	1	1	4	15	22	29	29	9.0	101	101
大坪	2	3	5	16	30	36	31	9.7	123	124
大川内	0	1	0	5	8	25	22	7.0	61	61
黒川	2	1	1	3	10	26	20	7.7	63	68
波多津	0	0	4	7	20	29	21	8.4	81	94
南波多	0	0	0	2	13	36	35	6.0	86	90
大川	0	0	1	8	32	19	12	9.6	72	76
松浦	0	0	1	3	13	22	25	6.5	64	65
二里	0	2	3	9	11	19	23	8.8	67	67
東山代	0	5	7	8	17	17	17	11.1	71	73
山代	3	2	3	9	23	21	14	10.8	75	79
計	11	15	30	88	204	286	252	8.8	886	928

有田町消防団の編成表

令和5年4月1日現在

団 長	1名	副 団 長	2名
-----	----	-------	----

分 団 名	部 数	管 轄 区 域	定 員 数	実 員 数	小型ポンプ付 積載車	小型ポンプ
団 本 部	1	町内一円	500	34 (女性9)	0	0
第1分団	4	泉山・中樽・上幸平・大樽・幸平 赤絵町・中原・岩谷川内・白川 稗古場		56 (女性1)	5	0
第2分団	6	境野・古木場・戸矢・大野・桑古場 本町・戸杓・外尾町・外尾山・丸尾 赤坂・黒牟田・応法・南原・南山		127 (女性1)	7	0
第3分団	4	蔵宿・仏ノ原・上内野・下内野・黒川 北ノ川内・上本・下本・舞原 原明・代々木・楠木原		96	8	0
第4分団	4	下山谷・二ノ瀬・山谷牧・上山谷 山谷切口・岳・大木宿・山本・桑木原 立部・広瀬・広瀬山		132	9	0
合 計	19			500	445	29

有田町消防団員の階級別分類

令和5年4月1日現在

階級 分団	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
団本部	1	2	4	18	1	1	7	34
第1分団					5	25	26	56
第2分団					6	36	85	127
第3分団					4	23	69	96
第4分団					4	26	102	132
合計	1	2	4	18	20	111	289	445

有田町消防団員の年齢構成

令和5年4月1日現在

	50歳以上	45歳以上 50歳未満	40歳以上 45歳未満	35歳以上 40歳未満	30歳以上 35歳未満	25歳以上 30歳未満	25歳未満	平均	実員数	定員数
団本部	21	5	1	5	1	1	0	50.29	34	500
第1分団	19	12	10	4	6	2	3	44.39	56	
第2分団	26	31	30	23	17	0	0	43.52	127	
第3分団	19	18	18	19	14	5	3	41.45	96	
第4分団	17	24	28	30	21	9	3	40.46	132	
合計	102	90	87	81	59	17	9	42.80	445	500

有田町消防団員の勤続年数

令和5年4月1日現在

	30年以上	25年以上 30年未満	20年以上 25年未満	15年以上 20年未満	10年以上 15年未満	5年以上 10年未満	5年未満	平均	実員数	定員数
団本部	11	7	5	2	4	0	5	23.31	34	500
第1分団	2	4	10	14	9	8	9	14.92	56	
第2分団	5	3	13	28	17	34	27	11.36	127	
第3分団	2	0	11	13	26	21	23	11.20	96	
第4分団	2	4	20	19	27	33	27	12.14	132	
合計	22	18	59	76	83	96	91	12.96	445	500

沿革

伊万里市消防のあゆみ	47~50
有田町消防のあゆみ	51~52
伊万里・有田消防組合のあゆみ	53~54



有田消防署 配備車両
資器材搬送車

伊万里市消防のあゆみ

- 明治22年 5月 ・伊万里町に私設消防組を設置
39年 4月 ・同上を公設に改革
- 昭和14年 4月 ・伊万里町警防団を設置（消防組防護団員中より任命）
19年 1月 ・伊万里町警防団の組織を改正4個分団、団員1,345名
20年 5月 ・伊万里町警防団に常備消防部を設置
自動車ポンプ1台、三輪自動車ポンプ1台、定員15名
22年10月 ・各町村に消防団を設置
伊万里町消防団、4個分団、団員655名（内常備部21名）
23年 7月 ・伊万里町消防団設置規則を制定
定員695名、手引動力ポンプ3台を配置
12月 ・伊万里町消防団定員、任命、給与、並びに服務に関する条例を
制定（他町村も同年度内に条例施行）
24年 7月 ・伊万里町消防団の組織を改正
団長1、副団長1、分団長4、副分団長4、部長28、班長59
団員598、計695名
29年 4月 ・伊万里市制施行、伊万里市消防本部発足。職員7名を任命
伊万里市消防団も統合、12個分団、120部に編成し、
定員3,200名、常備消防部を（定員20名）を併設、装備は
自動車ポンプ6台（内4台は常備部）、手引き動力ポンプ38台
可搬動力ポンプ39台（内3台は常備消防部）
5月 ・蓮池町37番地に消防庁舎落成
8月 ・初代消防長に松永稲吉を任命
30年 1月 ・消防本部10名、消防団3,200名、常備消防部27名
33年12月 ・消防ポンプ自動車1台購入（日産キャリアー）、常備部に配置
34年 9月 ・伊万里市消防署を設置、消防団常備消防部を併設。消防職員10
名
35年 4月 ・消防団常備部を廃止し、消防団本部に統合、所属装備は消防署に
移管、消防職員19名
36年 4月 ・消防職員24名
37年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
11月 ・消防ポンプ自動車1台（B2級ジープ）更新、消防署へ配置
38年 5月 ・消防職員35名
8月 ・伊万里市消防署山代出張所を開設
（山代町久原1、692番地の2、市役所山代出張所に併設）
39年 2月 ・消防本部及び消防署の政令指定都市となる
40年 3月 ・消防ポンプ自動車1台更新、消防署へ配置
・消防署に無線局を開設。基地局1基、移動局3基、携帯3基
8月 ・消防職員42名

- 昭和41年 2月 ・佐賀・長崎県境消防相互応援協定締結
- 7月 ・佐賀県内市町村消防相互応援協定締結
- 9月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈、救急業務を開始
- 10月 ・消防署に無線移動局1基を増設
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より普通消防ポンプ自動車1台寄贈
- 42年 2月 ・水槽付消防ポンプ1台を配置
- 5月 ・消防職員45名
- 9月 ・救急業務政令指定都市となる
- 43年 4月 ・市役所に消防無線移動局1、携帯1を設置
- 5月 ・伊万里市総合訓練実施
- 6月 ・隣接市町村と消防応援協定締結
- 44年 5月 ・消防職員49名
- 45年 5月 ・消防職員52名
- 46年 3月 ・救急車(日産エコー)配置
- 5月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 47年 9月 ・特別消防救助隊を設置
- 48年 4月 ・長崎県福島町より消防事務受託 職員8名増員、消防職員60名
- 7月 ・東洋プライウッドと消防応援協定締結
- 10月 ・伊万里市消防署福島出張所開設
- 49年10月 ・佐賀県総合防災訓練実施
- 10月 ・24m級はしご付消防ポンプ自動車配置
- 50年 3月 ・伊万里市消防本部・消防団消防庁長官表彰旗授賞
- 8月 ・立花台地に消防庁舎落成、移転と同時に課制施行(2課5係)
- 11月 ・佐賀県内常備消防相互応援協定締結
- 51年11月 ・若楠国体(軟式野球・ホッケー)開催……消防警備実施
- 52年10月 ・市民防火の日制定(第1回市民防火のつどい消防まつり実施)
- 11月 ・伊万里市危険物安全協会設立
- 53年10月 ・伊万里市防火協会設立
- 54年 3月 ・伊万里市消防署西分署新庁舎落成(旧山代出張所)消防職員65名
- 5月 ・大坪小学校少年消防クラブ結成
- 55年 3月 ・伊万里市消防署東分署庁舎落成実働開始 消防職員74名
- 4月 ・伊万里市少年婦人防火委員会設立
- 5月 ・東八谷搦婦人防火クラブ結成(55年度8クラブ結成)
- 6月 ・高速消防救助艇配置
- 11月 ・(社)日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈
- 56年 4月 ・化学消防車1台配置
- 9月 ・幼年消防クラブ結成(私立幼稚園2、公立幼稚園7)
- 10月 ・伊万里市婦人防火クラブ連絡協議会結成
- 11月 ・市民防火の日制定5周年防火推進大会
- ・(財)日本防火協会より防火広報車1台寄贈

- 昭和57年12月
 - ・水槽付消防ポンプ自動車1台更新
 - ・(有) 齊藤本店より指揮車1台寄贈
- 58年3月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 12月
 - ・第9回九州地区消防駅伝大会(国見台公園)
- 59年4月
 - ・伊万里市消防署北分署庁舎落成実働開始 消防職員82名
- 60年3月
 - ・救助工作車配置
- 61年1月
 - ・機構改革により警防課新設(3課6係)
- 3月
 - ・無線前進基地局整備、救急波新設
- 8月
 - ・市民防火の日制定10周年記念消防まつり
- 10月
 - ・山代町下場婦人防火クラブ第2回全国婦人消防操法大会準優勝
- 63年2月
 - ・(社) 日本損害保険協会より救急車1台寄贈
- 平成元年3月
 - ・通信指令装置更新(富士通ゼネラル)
- 9月
 - ・九州地区予防行政事務担当者研修会
(佐賀厚生年金休暇センター)
- 2年8月
 - ・(財) 日本消防協会より電源照明車1台寄贈
- 11月
 - ・(社) 日本自動車工業会より救急車1台寄贈
- 3年8月
 - ・(有) 齊藤商事(齊藤作市氏)より救急車1台寄贈
- 4年1月
 - ・消防出初式に徳田正明日本消防協会副会長来場
 - ・(株) まるきん(金子勝哉氏)より救急指導車1台寄贈
- 3月
 - ・伊万里市高齢者防火クラブ結成
- 9月
 - ・(財) 日本防火協会より防火広報車1台寄贈
- 10月
 - ・市民防火の日制定15周年防火推進大会
- 5年4月
 - ・消防職員96名
- 8月
 - ・(財) 日本防火協会より業務用車両1台寄贈
- 6年4月
 - ・救急救命士資格取得第1号
- 10月
 - ・(財) 日本消防協会より救急車1台寄贈
- 7年4月
 - ・機構改革により救急通信課新設(4課8係)
- 10月
 - ・牧島婦人消防隊第12回全国婦人消防操法大会優秀賞
- 9年1月
 - ・はしご付消防自動車更新(35m級)
- 10年3月
 - ・自治体消防50周年記念式典出席(東京/武道館)
- 4月
 - ・機構改革により救急通信課を警防課に統合、警防課に救急室を新設3課1室10係となる
- 5月
 - ・松浦川水防演習実施(建設省)
- 8月
 - ・川井スエノ様より救急指導車1台寄贈
- 11年3月
 - ・高規格救急車配置(高規格救急業務運用開始)
- 7月
 - ・伊万里市防火協会平成11年安全功労者消防庁長官表彰受賞
- 12月
 - ・コンピューター2000年問題特別警戒
- 12年7月
 - ・伊万里市防火協会平成12年安全功労者内閣総理大臣表彰
- 13年3月
 - ・消防緊急通信指令システム更新(沖電気)
- 10月
 - ・市民防火の日制定25周年 防火推進大会開催
- 14年3月
 - ・第48回佐賀県消防大会(伊万里市民会館)

- 5月 ・六角川水防演習（建設省）
- 平成14年10月 ・伊万里湾海上防災訓練
- 15年 2月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 11月 ・自治体消防55周年記念事業
- 16年 1月 ・市制50周年記念事業プレイベント「伊万里市消防出初式」
- 2月 ・消防ポンプ自動車更新（（社）日本損害保険自動車寄贈事業）
- 8月 ・女性消防団応急手当指導員認定
- 17年 1月 ・高規格救急車配置
- 3月 ・高規格救急車配置
- 4月 ・従来の交替勤務2部制から3部制へ試行
- 18年10月 ・長崎県石油コンビナート等総合防災訓練（福島町）
- 12月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 19年 4月 ・交替勤務2部制から3部制へ本格実施
- ・査察広報車更新
- 20年 3月 ・自治体消防60周年記念式典出席（東京/武道館）
- 4月 ・松浦市福島町常備消防業務引継式
（消防事務受託解消）
（長崎県松浦地区消防組合福島出張所へ職員2名出向）
- 21年10月 ・（社）日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
- 22年 4月 ・二里町国道498号国見道路にて大規模な地滑り発生
（福岡市消防局特別高度救助隊及び佐賀広域消防局高度救助隊
応援要請）
- 9月 ・救急指導車配置
- 10月 ・消防協力事業所制度発足
- 23年 2月 ・住宅防火対策推進シンポジウム（伊万里市民センター）
- 3月 ・東日本大震災発生に伴い緊急消防援助隊派遣
（岩手県九戸郡野田村）
- 9月 ・救急優良事業所認定制度発足
- 10月 ・東日本大震災発生に伴う緊急消防援助隊派遣に係る感謝状受賞
（総務大臣、全国消防長会会長）
- 24年 3月 ・指令車配置
- 11月 ・消防団120年・自治体消防65周年記念大会出席
（東京ドーム）
- 12月 ・救助工作車、照明車更新
- 26年 3月 ・伊万里市消防本部閉庁式

有田町消防のあゆみ

- 昭和44年 4月 ・有田町単独により常備消防発足。職員7名を任命
- 46年 4月 ・常備消防政令指定を受ける。(自治省告示110号)
- 6月 ・組合消防設置許可を受ける。(有田町、西有田町で構成)
- 7月 ・消防業務開始(有田町役場内に消防本部・署併設)
化学消防ポンプ自動車配備1台(有田)
消防ポンプ自動車配置1台(西有田)
パトロール車配置(ニッサンサニー)1台(有田)
- 11月 ・初代消防長に馬場敏隆を任命、消防職員11名
救急業務開始(自治省告示214号)
(株)山之内製薬より救急車1台寄贈
- 47年 1月 ・消防職員23名
- 2月 ・新庁舎落成(有田町西部甲940番地)
- 4月 ・消防職員27名
無線指令車配置(ブルーバード)
- 8月 ・消防無線装備(基地局1・陸上移動局4)
- 48年 6月 ・水槽付消防ポンプ自動車配置
- 49年 4月 ・消防職員31名
- 7月 ・無線サイレン吹鳴装置装備(有田2・西有田3)
訓練塔成工(15m)
- 10月 ・消防ポンプ自動車更新
- 51年 7月 ・(財)競輪共益資金より広報車(ランサー)1台寄贈
- 52年 4月 ・消防職員33名
- 9月 ・(財)日本船舶振興会より救急車1台寄贈
- 54年 3月 ・県内防災行政無線運用開始
- 57年 5月 ・救助工作車(いすゞエルフ改良型)配置
無線指令車(クラウン)更新
- 58年 1月 ・(有)伊万里発動機よりバイク(ヤマハ50cc)1台寄贈
- 59年 2月 ・(社)日本損保協会より救急車1台寄贈
- 60年 2月 ・消防第2車庫増設
- 4月 ・佐賀県林野火災予防対策事業備品使用賃借契約
- 62年 8月 ・(財)日本消防協会より指令広報車(カリーナバン)1台寄贈
- 11月 ・衛星通信119番設置
- 63年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置全局更新(有田2・西有田3)
無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田3・西有田3)
- 12月 ・水槽付消防ポンプ自動車更新
- 平成元年 3月 ・無線サイレン吹鳴装置子局1局増設(有田4・西有田3)
- 7月 ・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)配備
- 10月 ・(社)日本損保協会より消防ポンプ自動車1台寄贈

- 3年 7月 ・(財)日本防火協会より防火広報車(ハイエースワゴン)1台寄贈
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
- ・人員、器材搬送車(ハイエースワゴン)構成団体へ譲渡
- 4年 5月 ・無線指令車(クラウン)更新
- 5年 4月 ・消防職員35名
- 10月 ・有田町婦人消防隊全国小型可搬ポンプ操法大会優秀賞
- 6年 1月 ・救助工作車(三菱キャンター)更新
- 4月 ・消防職員37名
- 7月 ・トレーニング室新築(軽量鉄骨造)
- 7年 4月 ・消防職員39名
- 7月 ・救急救命士資格取得第1号
- 8月 ・(財)日本消防協会より救急車1台寄贈
- 8年 2月 ・高規格救急車(トヨタハイメディック)1台配置
- 3月 ・救急車(昭和59年配備ニッサン2B型)1台を有田共立病院へ譲渡
- 4月 ・高規格救急車運用開始
- 7月 ・世界・焔の博覧会開催(7~10月 現地警備 常時3名)
- ・消防本部庁舎内外塗装
- 9年 5月 ・消防本部合併浄化槽設置
- 10年12月 ・第2車庫増築及び裏入口舗装・フェンス工事
- 11年11月 ・車庫内の排気ガスシステム装置の設置工事
- 13年 2月 ・庁舎屋上防水工事
- 3月 ・消防無線サイレン吹鳴装置(基地局)更新
- 9月 ・訓練棟改築
- 14年 1月 ・水槽付消防ポンプ消防車更新
- 15年 9月 ・パトロール車更新
- 11月 ・救急室・仮眠室増改築工事着工
- 16年 3月 ・救急室・仮眠室増改築工事完成
- 17年 4月 ・(社)日本自動車工業会より高規格救急車(トヨタハイメディック)1台寄贈
- 18年 2月 ・指揮車(トヨタクルーガー)更新
- 3月 ・ありたまち にしありたちょう有田町、ありたちょう西有田町の2町合併による有田町誕生に伴い、消防組合を解散し、単独消防「有田町消防本部」となる。
- 24年 1月 ・高規格救急自動車(トヨタハイメディック)更新
- 4月 ・消防職員40名
- ・職員2名 伊万里・有田消防広域化協議会発足に伴い、事務局へ出向
- 26年 3月 ・有田町消防本部閉庁式

伊万里・有田消防組合のあゆみ

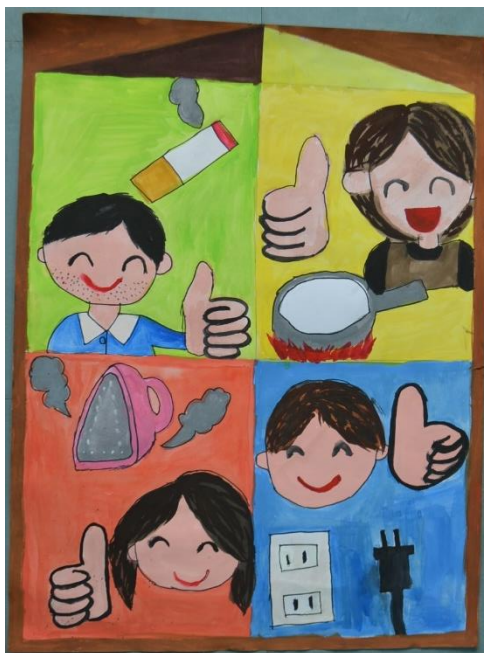
- 平成25年 4月 ・伊万里・有田消防広域化協議会発足
25年 3月 ・消防広域化に関する基本合意書調印式
4月 ・伊万里・有田消防組合設立準備委員会発足
26年 4月 ・伊万里市及び有田町の1市1町で構成され、1本部、2署、
3分署を配置した「伊万里・有田消防組合」発足
7月 ・組合議会において管理者に伊万里市長 塚部芳和を任命
副管理者に有田町長 山口隆敏を任命
・消防救急デジタル無線装置及び消防緊急通信指令システム運用
開始
7月 ・佐賀県常備消防相互応援協定締結
・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（松浦市）
12月 ・（一財）日本防火協会から防災広報車1台寄贈
27年 3月 ・有田消防署に救助資機材積載型水槽付消防ポンプ車配置
（水槽付消防ポンプ自動車更新）
・伊万里松浦道路における緊急時の通報及び出動に関する覚書を交
わす（伊万里松浦道路）
10月 ・消防組織法第37条に基づく消防相互応援協定締結（佐世保市）
12月 ・伊万里消防署東分署ホース乾燥塔改築
28年 1月 ・伊万里消防署に高規格救急車配置
（トヨタ2B型救急車更新）
4月 ・熊本地震発生に伴い緊急消防援助隊派遣（計6隊 18名派遣）
（熊本県上益城郡益城町）
10月 ・緊急消防援助隊佐賀県大隊の応援出動における食料等の供給に
関する協定締結（佐賀県生活協同組合連合会）
12月 ・（公財）日本消防協会から防災活動車1台寄贈
29年 2月 ・伊万里消防署西分署に消防ポンプ自動車配置
（三菱消防ポンプ自動車更新）
5月 ・伊万里消防署にはしご付消防ポンプ自動車配置
（モリタ35m級はしご車更新）
7月 ・九州北部豪雨災害発生に伴う緊急消防援助隊派遣
（計17隊 58名派遣）
11月 ・有田消防署に高規格救急車配置
（トヨタ高規格救急車更新）
12月 ・災害時における消防用水利等の供給支援に関する協定締結
（佐賀県生コンクリート工業組合）
30年10月 ・西九州自動車道で大規模法面崩落に伴い佐賀県常備消防相互
応援協定に基づく応援隊（佐賀広域消防局）の派遣要請
・伊万里消防署に津波・大規模風水害対策車配備

総務省消防庁貸与車両

- 31年 3月 ・伊万里消防署東分署に消防ポンプ自動車配置
(三菱消防ポンプ自動車更新)
- ・伊万里消防署に化学消防ポンプ自動車配置
(日機化学消防ポンプ自動車及び日機水槽付消防ポンプ自動車更新)
- 令和 元年 8月 ・九州北部豪雨に伴い佐賀県常備消防相互応援協定に基づく応援隊
の派遣(杵島郡大町町)
(計2隊 10名派遣)
- 9月 ・伊万里消防署東分署に業務車配置
(業務車更新)
- ・伊万里消防署救急専用施設落成
- 10月 ・有田消防署新庁舎建設工事起工
- 2年 2月 ・伊万里消防署西分署に高規格救急車配置
(トヨタ高規格救急車更新)
- 7月 ・熊本県南部豪雨に伴い緊急消防援助隊派遣(計2隊 7名派遣)
(熊本県球磨郡球磨村)
- 3年 3月 ・有田消防署新庁舎落成
- 8月 ・令和3年8月11日以降の大雨に伴い佐賀県常備消防相互応援
協定に基づく応援隊の派遣(計2隊 10名派遣)
(武雄市内、杵島郡大町町)
- 4年 2月 ・伊万里消防署改修工事竣工(仮眠室、待機室)
- 4年 2月 ・伊万里消防署北分署に高規格救急車配置
(日産高規格救急車更新)
- 3月 ・伊万里消防署に消防ポンプ自動車配置
(日野消防ポンプ自動車更新)
- 4年11月 ・伊万里消防署東分署に高規格救急車配置
(トヨタ高規格救急車更新)
- 5年 3月 ・伊万里消防署増築棟落成
- 5年 4月 ・有田消防署に資機材搬送車配置
- 5年 7月 ・令和5年7月の大雨による土砂災害に伴い佐賀県常備消防相互応援
協定に基づく応援隊の派遣(計9隊 45名派遣)
(唐津市浜玉町)

火災予防ポスター
最優秀作品

伊万里市



【小学生の部】

有田町



【小学生の部】



【中学生の部】

命を守る 住宅用火災警報器

設置してありますか？点検してありますか？

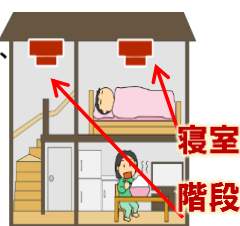


※ 住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがありますので、機器本体を取り替えましょう。

■設置する場所(例)

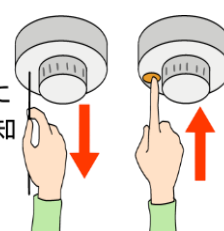
設置が必要な場所は、
寝室・階段等※です。

※階段は、寝室が2階以上
にある場合に必要です。



■点検方法

ひもを引っ張ったり、
ボタンを長押しする
と、音声などで正常に
作動するかどうかを知ら
せてくれます。



消防年報

令和5年

令和5年8月 伊万里・有田消防組合 発行

編集発行 伊万里・有田消防組合
〒848-0027 佐賀県伊万里市立花町 1355-3
TEL (0955) 23-2116
FAX (0955) 23-1120